

「スマート農業 企業間連携実証プロジェクト」

SkymatiX社

ドローン × センシング × クラウド技術を用いた生育管理に係る実証内容 <最終報告_送付版>

2018年11月13日

株式会社 スカイマティクス

セールスマネージャー 飯田壮平

上空から見ることで、地上では見えないモノを見れるようにしたい。
上空から撮影したデータを、お客様にとって価値ある情報にしたい。
上空を使うことで、もっと効率的にモノゴトを解決したい。

「あらゆる産業の課題をリモートセンシングで解決する」という信念と使命をもって、
リモートセンシングデータの活用が産業界での日常となる世界を目指して、
私たちはお客様に空から無限の情報を届けるべく前進してまいります。

空から無限の情報を。

SkymatiX
Remote Sensing as a Service

設立： 2016年10月18日
資本金： 2.9億円
本社： 東京都中央区日本橋本石町4-2-16
代表者： 代表取締役CEO 植田英明
代表取締役COO 渡邊善太郎
株主： 三菱商事株式会社 66%、株式会社日立製作所 34%

いろはとは？

葉色解析サービス



手のひらに、いつでも葉の色を



ドローンで撮影した画像より、農地・生育状況の詳細が見える化。
全ての画像を農業従事者の皆様に「価値ある情報資産」に変え、
効果的に保存・管理・解析・共有できるクラウドサービスです。

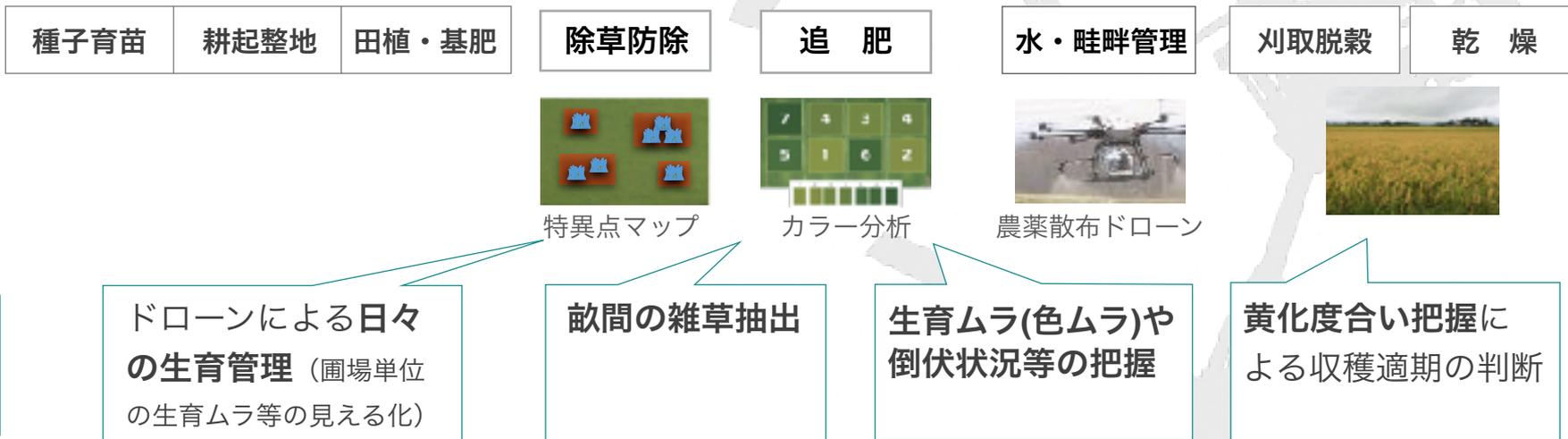
ドローン・リモートセンシング技術を活用した 生産現場の見える化・省力化・費用削減：弊社役割

農業生産経営者のニーズと解決策

1. 農地の大規模化による生育確認作業の労力増加や、現場作業員の経験差異による作業レベルのムラを改善したい
2. 最適な施肥・農薬散布を安価に行い、収量増加と費用削減を達成したい



今年度提供・実証サービス：



今年度総論及び来年度への展望

今年度の総論、来年度の展望 (次ページ以降に詳細説明)

農業生産・経営者のニーズと解決策

1. 農地の大規模化による **生育確認作業の労力増加** や、現場作業員の経験差異による **作業レベルのムラを改善** したい
2. **最適な施肥・農薬散布** を安価に行い、収量増加と費用削減を達成したい

2018年度”実績”

- ・ドローン撮影による日々の生育管理により、**圃場を歩き回ったり中に入ったりすることなく全体が見える化**。「同じ圃場画像」を見ながら農作業や作業の振り返りが可能に。
- ・但し、農業生産者・経営者が現場で「実利用」するためには、技術的な改善もさることながら、**「使いやすいサービス」に落とし込むことが肝要**。

2019年度”展望”

- ・ユーザビリティを意識しつつ、**できるだけ多くの栽培工程にドローンサービスを利用いただける様、技術的・サービスの向上を図る** (例：カラー分析の機能向上、高低差マップの導入、新たな解析サービスの開発・提供等)

リモートセンシングの普及を目指して

SkymatiX
Remote Sensing as a Service

